

ほうだつしみず つなぐ



宝達志水町議会だより

第 83 号

令和 8 年 (2026 年)

2 月 1 日発行



地域の安心・安全のため心をひとつに

新年を迎えて、冬晴れの清々しい空の下、消防団が一堂に会して恒例の出初式が盛大に開催されました。

青空に力強く伸びる水柱は、町民の安全を守る消防団の決意のようですね。

- 令和 7 年 12 月定例会 2
- 常任委員会等審議 4
- 「町政を問う」一般質問 (7 名) 8



宝達志水町議会HPへ

●この議会だよりが町民の皆さんと議会を「つなぐ」存在になればという思いをこめて、タイトル (愛称) を「つなぐ」としました。

12月定例会

提出議案等 21件

この中から主なものをピックアップして紹介します

補正予算

長く住み続けるために

マイホーム取得奨励金を増額

2,420万円

? どんな内容

町内に定住するため、マイホームを取得された方に対して交付する奨励金（対象条件有）の交付額が、当初の支出見込み件数を上回るため、増額する。

自然の魅力あふれる宝達志水町で暮らしてみませんか！

宝達志水町への移住で!!

宝達志水町に定住する人に奨励金を交付します

補助金額

最大 300万円

※マイホーム取得奨励金の基本額、加算金を合わせた総額金額です。

マイホーム取得奨励金PR (町HP)



建て替え中の柳瀬会館

柳瀬会館の建設費増加に補助を

2,286万円

? どんな内容

能登半島地震により被災した柳瀬会館の建て替え費用が、物価高騰で増額となったため補助金を追加する。

町職員にも先進地視察研修を

326万円

? どんな内容

先進地の取り組みを見聞することで、住民福祉の向上につなげるため、主幹以上の職員に視察研修を実施する。視察先：茨城県境町などを予定。



茨城県境町の屋根を設置した野外遊び場

今浜海岸の観光モニュメント 周辺整備のための測量設計

367万円

? どんな内容

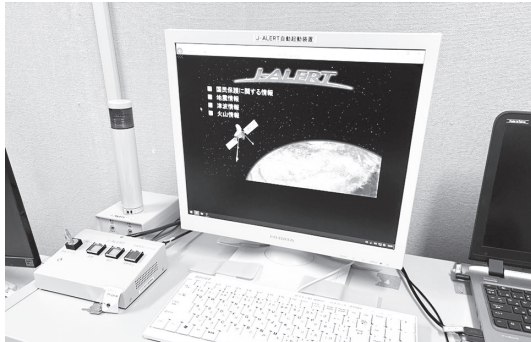
観光モニュメント周辺を観光拠点として、駐車場を整備するための測量設計を追加する。今後、宿泊施設整備を行う民間業者募集を行うため、現存の暗渠排水部分の分筆も行う。



今浜海岸観光モニュメント

やすらぎあるまちに

補正予算



J-Alert 機器

防災施設の維持管理に

713万円

? どんな内容

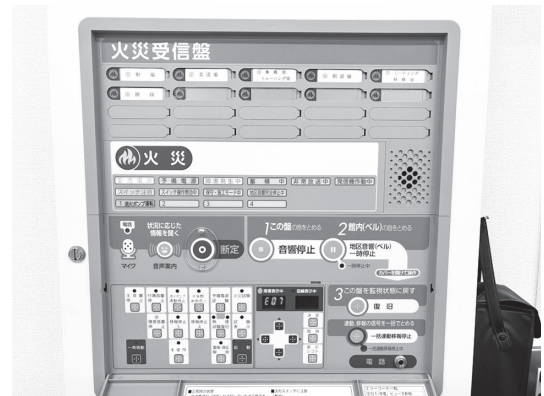
- 1 原子力災害防護施設（アステラス内）の非常用発電機の燃料交換
- 2 Jアラート受信機の役場受信機を更新
- 3 柳瀬会館移転に伴う防災行政無線設備の移設

新設の防災トイレ横に手洗設置の工事費など

224万円

? どんな内容

- 1 手洗水栓設置工事
場所：白虎山公園簡易野球場、多目的運動広場
- 2 自動火災報知設備修繕
場所：宝達志水武道館、白虎山公園軽スポーツセンター



自動火災報知設備

その他

旧宝達小学校と旧樋川小学校をそれぞれに無償で貸付

? どんな内容

廃校になった旧宝達小学校、旧樋川小学校の土地、建物及び付属物を有効利用する事業の提案を公募したところ応募があり、その事業が地域活性化につながると思われることから、無償で貸し付けする契約を締結する

貸与期間は、令和8年1月1日から令和12年12月31日まで

他にも

町老人福祉センター宝寿荘や町認定こども園、子育て支援センターの管理、運営者を宝達志水町社会福祉協議会に指定するなど、他にも5件の条例も審査しました。



旧宝達小学校

委員会報告

◎は委員長 ○は副委員長 議長はオブザーバーとして参加

総務産業
建設常任
委員会

◎岩根信水 ○松浦文治
北 信幸 林 稔
西塔正樹 松本由理子

廃校の跡地利用 財産の一部を無償貸付

12月の委員会では、「職員研修事業費」、「復興対策事業費」、「起業・創業バックアップ事業費」、「宝の住まいる応援事業費」、「農山漁村対策事業費」などの一般会計補正予算をはじめとして、水道事業会計及び下水道事業会計の補正予算の審議が行われた。

また、条例関係では、マイナンバー法に基づく条例の改正についての審議が行われ、その他関係として、旧宝達小学校と旧樋川小学校の跡地利用に係る財産（一部の無償貸付について審議が行われた。主な質疑は次のとおり。

問 旧小学校跡地の財産の無償貸付について、建物の管理や保険などはどうなるのか。
答 財産の管理や保険については、事業者負担となる。



起業・創業バックアップ事業補助金の活用事例（門前地内）

問 国道19号線沿いの宿こぶしグリーンパークのトイレの洋式化について、国土交通省と協議して進めていくことは可能か。

答 宿こぶしグリーンパークのトイレの洋式化については、国土交通省に伝えていきたい。また、免田地内の遊ぶんだ公園のトイレも故障を確認しているため、併せて伝える。

教育厚生
常任
委員会

◎勝二正人 ○久保喜六
北本俊一 守田幸則
塚本勇仁 松井世三子

多目的運動広場に新しい遊具を設置

12月の委員会では、「民生児童委員活動費」、「宝たち推進事業費」、「文化財保護管理事業費」等の補正予算関係や「指定管理者の指定」について審議が行われた。

指定管理の対象施設は、「老人福祉センター宝寿荘」、「中央保育所」、「相見保育所」、「北大海第一保育所」、「子育て支援センターどんぐり」の5施設で、指定する団体として審査されたのは、いずれも町社会福祉協議会であった。主な質疑は次のとおり。

問 民生・児童委員の新規2名が増えた要因は何か。

答 民生・児童委員のなり手不足の状況は変わっていない。今回の増員は、2地区でひとりだったところを、1地区ひとりとしたため。

問 児童の登下校管理システムをほっぴーさんカードを活用するシステムに変更したが、ポイント付与はどうなるのか。

答 ポイント付与については、現在検討中。

問 末森城跡の観光客増加のための計画はあるか。

答 今後実施する5カ年の調査をベースに、まずは県指定文化財から国指定文化財へ格上げを目指したい。

問 町内のランポリンクラブが使用しているランポリンが古く、大会基準に準じたものにしてほしいとの意見があったため、利用者の意見を聞いて、更新を検討してほしい。

答 まずはランポリンの現状を確認した上で対応したい。

問 現在工事を進めている小学校体育館のエアコンについて、あれだけ大きな空間だと、体育館の時間につけてもすぐに冷やすことができないと思うが、一日中つけておくと光熱費も高くなるため、運用をどのように考えているか。

答 小学校の体育館の運用方法については、今後検討していくが、まずは子どもが安心安全に運動できるように工夫をしていきたい。

病院運営 特別 委員会

- ◎松浦文治
- 松本由理子
- 守田幸則
- 塚本勇仁
- 松井世己子
- 西塔正樹

12月の委員会では、令和7年度病院事業会計補正予算として、病院の清掃業務等の契約に関する債務負担行為について審議が行われた。

主な質疑は次のとおり。

問 地震で被害を受けた箇所の修繕時期について

答 病院駐車場や敷地内の亀裂、段差の修繕を令和8年度予算で実施する予定である。

問 病院職員のインフルエンザ対策について

答 院内感染を防ぐため、体調が悪いときは早めの検査を実施している。

問 地域に密着した特徴ある病院づくりについて

答 在宅医療に注力し、日常生活が難しい人を受け入れられる病院でありたい。

12月定例会 審議議案と採決状況

議案番号	議案名／議員名	議決結果	松本由理子	西塔正樹	松井世己子	岩根信水	勝二正人	松浦文治	林稔	塚本勇仁	久保喜六	守田幸則	北本俊一	北信幸
議案第69号	令和7年度宝達志水町一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第70号	令和7年度宝達志水町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第71号	令和7年度宝達志水町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第72号	令和7年度宝達志水町介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第73号	令和7年度宝達志水町水道事業会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第74号	令和7年度宝達志水町下水道事業会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第75号	令和7年度宝達志水町病院事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第76号	宝達志水町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第77号	宝達志水町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第78号	宝達志水町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第79号	財産の取得について（除雪ドーザ購入）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第80号	財産の取得について（防災資機材の購入）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第81号	財産の無償貸付について（旧宝達小学校の土地、等）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第82号	財産の無償貸付について（旧樋川小学校の土地、等）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第83号	指定管理者の指定について（町老人福祉センター宝寿荘）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第84号	指定管理者の指定について（町認定こども園、町子育て支援センター）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第85号	宝達志水町議会の議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第86号	宝達志水町常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
請願第1号	能登半島地震被災者の医療費の一部負担金免除の再開のための財政支援を求める「意見書」の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、△は退場、欠は欠席。議長は、議事進行のため賛否表明はしない。

議員活動報告

まちづくりと議会改革を学ぶ 茨城県 境町・阿見町・常総市

町議会常任委員会合同視察（令和7年10月28日～30日）

1 境町のまちづくり（茨城県境町）

道の駅事業、ふるさと納税委託事業、ものづくり事業、アグリカルチャー事業、視察受け入れなど多岐にわたる(株)さかいまちづくり公社を訪問しました。

境町には、20年、25年住み続けたら無償譲渡となる「子育て世帯移住定住促進住宅」をはじめ、ふるさと納税返礼品の「製造工場」や「小児科施設（医院）」があり、町費で建てた小児科施設は、民間への賃貸によって、建設費全額は回収されていました。

令和6年度のふるさと納税額は60億。選ばれる返戻金の分析、開発にと力を入れ、そのための加工工場を建設しています。さつまいもの加工研究開発施設には、地方創生拠点整備交付金や地方交付税措置額等利用していますが、町負担分は、民間への賃貸で全額回収されていました。

2 議会改革（阿見町）

阿見町では、議会改革について聞きました。令和3年4月から令和6年3月まで議会改革アドバイザーを委嘱し、様々な議会改革に取り組んでいました。タブレット端末の活用については、会議だけでなく、事務局との連絡など、様々なことに使用し、用紙代、印刷代は削減ができています。また、町民から意見を聞く方法として、町民参加型、モニター制度を導入し、町民の声を聞くこともできています。

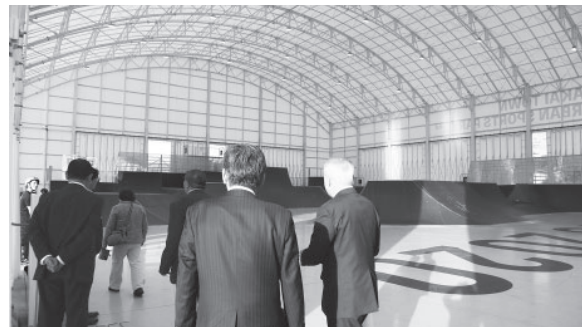
3 アグリサイエンスバレーと道の駅（常総市）

アグリサイエンスバレー常総は、テクノロジーを活用したグランベリー、ミニトマトの栽培をしている農業エリアと、企業ゾーンと道の駅、温泉施設などある集客ゾーンの都市エリアがありました。道の駅は、防災に備えた施設でもあり、非常用発電設備、太陽光発電設備、受水槽、かまどベンチ、防災倉庫などが整備され、洪水災害時に2階部分が一時避難場所として使えるように、地盤をかさ上げして造成されていました。

事業効果は、雇用創出2,000人以上、税収増加が3億円以上とのことでした。農地エリアの実績は、農業進出企業が3社、年間生産高約14億円、都市エリアの実績は、年間来訪者が約300万人以上でした。



茨城県境町での視察研修



東京2020五輪の会場を移設した「アーバンスポーツパーク2nd」は、いつでも使えるように屋根が整備されている

議員からのコメント

- ・境町は、できるだけ町は借金をせず、ふるさと納税と補助金等を活用。町費負担があった場合でも、事業者からの家賃収入で回収するなどの工夫がありました。活気ある官民協働の町でした。
- ・阿見町役場に「優勝 横綱 大の里」と掲げられていて、驚き、感動しました。町民が意見、提言できる議会モニターが取り入れられ、住民がより身近な開かれたまちづくりが行われていました。
- ・常総市は、人口流出、人口減少による担い手不足、農業衰退などの地域課題を解決するため、官民連携体制で取り組んでいました。

議員活動報告

地震災害支援のお礼へ

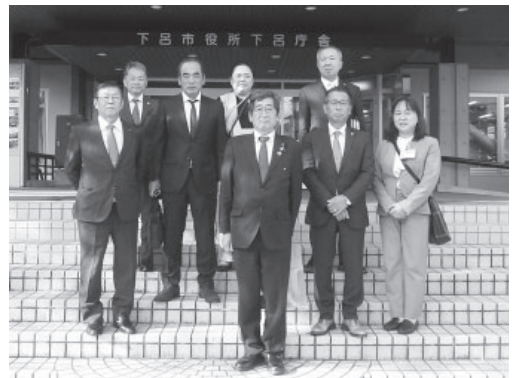
岐阜県下呂市へ表敬訪問（令和7年11月4日）

姉妹都市となっている岐阜県下呂市からは、令和6年元旦の能登半島地震への支援で、いち早い給水をはじめとして、その後も様々な支援をいただきました。その支援に対する感謝を伝えるため、本議会は下呂市へ表敬訪問をしました。

本町議会から震災へのお礼を述べると、下呂市、下呂市議会からは、「困ったことがあれば、いつでも助け合える関係性は大切と考えているので、今後とも下呂市と宝達志水町で、議会だけでなく、学校とも交流を行い、友好な関係を築いていきたい」との話がありました。また、いつ起こるか分からない地震災害に対する備えについての意見の交換なども行われました。



下呂市・下呂市議会への表敬訪問の様子



下呂市役所前にて

防災体制の調査に来町

奈良県議会総務警察委員会の視察受け入れ（令和7年11月7日）

宝達志水町における能登半島地震を踏まえた防災体制の調査のため、奈良県議会総務警察委員会一行12名が本町を訪れました。調査内容は、住民の生命、身体、財産を災害から守るための、行政、消防、警察、自衛隊、住民、企業、事業所等の連携について、また、災害後の対応、復旧、復興についてなどでした。

奈良県に十津川大洪水や紀伊半島大洪水があったことや、これから南海トラフ、奈良県盆地東縁断層帯などによる地震発生の恐れがあることから、予測不可能な地震などの災害に備えるために必要な対策について、多くの質問を受けました。



奈良県議会視察

町政を問う

議員7名が一般質問

一般質問とは、議員が町政全般にわたって、町長などの執行機関に対して事務の執行状況や将来の方針などについて質問し、説明・報告を求めるものです。

※ P9 ~ 15 の二次元コードを読み取ると、Youtube で配信されている各議員毎の一般質問をご覧になることができます。

- | | |
|----------------------------|---|
| 松井世己子 議員
(9ページ) | 1 プラスチックごみの削減目標は
2 未来を見据えたまちづくりを
3 イチョウ並木のある県所有の土地利用は |
| 久保 喜六 議員
(10ページ) | 1 教育立町2.0の目標設定は
2 町独自の物価対策は |
| 松本由理子 議員
(11ページ) | 1 防災と福祉の連携による「共助力」強化を
2 JR七尾線「敷浪駅」の安全対策と再整備を |
| 岩根 信水 議員
(12ページ) | 1 菅原溜池連絡道路の舗装を
2 スケートボードパーク事業へのサポートは |
| 塚本 勇仁 議員
(13ページ) | 1 古墳の湯の再開と周辺整備は
2 SSTRの宿泊受け入れ体制を |
| 西塔 正樹 議員
(14ページ) | 1 志賀原発避難ルートの見直しを
2 中西進先生の資料強化へ
3 NTN について |
| 松浦 文治 議員
(15ページ) | 1 トキ放鳥の取組について
2 我が町のクマ対策は |

プラスチックごみの削減目標は

資源ごみ分別の周知徹底図る 町長

松井

温暖化対策として、わが町のプラスチックごみ削減の数値目標はあるか。また、削減への町の取り組みを教えてください。

町長

本町では、分別収集しているプラスチックごみの排出見込み量を定めており、羽咋郡市広域圏事務組合の処理実績によると、毎年、数トンずつ削減されている。マイバック、リユース容器の活用など、プラスチックごみ発生そのものを抑える取組を町広報紙や出前講座などを通じて町民に周知する。また、資源ごみの分別も周知し、広域圏事務組合を通じて適正な再資源化に努めていく。



松井世己子 議員



動画はコチラから

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)

未来を見据えたまちづくりを

移住・定住の促進に努める 町長

松井

茨城県境町では、20年、25年と一定期間住み続けると、土地や建物が無償譲渡される制度がある。わが町に導入をしようか。

子どもを見ながらデスクワークできる部屋や、会議室のある子育て支援センターを考えてはどうか。

また、自動運転バスの導入してはどうか。

町長

一定期間住み続けることで、住宅と土地が無償で譲渡される制度は、移住・定住の促進策として有効と考えている。現在の空き家バンクを活用した、移住・定住の促進に努める。また、町有地を活用した宅地造成にも着手したい。

本町の子育て支援センターは、相見保育所に隣接し、指定管理者として町社会福祉協議会が運営をしている。家庭で子育てをしている人に、遊びの場の提供、子育ての相談、情報の収集や提供できる場となるよう取り組んでいく。

自動運転バスは、全国的に課題となっているバスの運転手不足に対して有効と考えるが、現時点では、実証試験や小規模な定常運転が行われている段階。車両コスト、環境整備のほか、運行費用が多額になると見込まれ、費用対効果を考え、検討していく。

その他の質問

松井

イチヨウ並木のある農業短大の跡地を利用できないか。

町長

晩秋に黄色く色づいたイチヨウ並木は、県内外から多くの人が訪れる観光名所となっている。宝達山の麓で眺望も良く、自然を満喫できることから、いろいろな可能性があると認識している。民間からの活用の提案あれば、所有者である県と協議するなど、対応したい。



久保 喜六 議員



動画はコチラから

教育立町2.0の目標設定は

生きる力を育むことを目指す 町長

久保

教育立町1.0はどのようなように評価されているかを伺う。

次に、教育立町2.0の目標設定はあるのか。教育立町2.0で、未就学児や高校生への施策あるかを問う。高校生の施策として、「通学定期券補助」について、町の考えはどうか。

町長

教育立町1.0は、「学力の向上」を中心として目指し、おおむね達成できたと考えている。教育立町2.0は、単に学力のみならず、児童生徒の将来にわたっての「生きる力を育む」ことを目指したい。

未就学児への取り組みとして、3歳児のリトミック教室、4歳児のキッズスポーツ教室、5歳児の英語教室を実施して

いる。来年、未就学児の保護者を対象とした、子どもたちの健やかな成長への講演会を開催する。

中学生には、本町の現状や子育て支援策などをテーマとしたワークショップを開催し、いろいろな意見を聞きたいと考えている。

現在、宝達高校への通学者のみ定期券の補助を実施しているが、令和8年4月からは、本町在住の高校生を対象に、通学定期券の補助を実施できるように、現在検討している。

教育長

教育立町1.0の評価できるものとして、全国学力・学習状況調査、県基礎学力調査、英語検定合格率などがある。全国や県と比較して、本町の児童・生徒の学力は高いと言える。本町は、英語検定の令和7年度末目標を、中学3年生の卒業時に3級取得55%としたが、11月26日現在で、54.7%で、ほぼ達成している。教育立町2.0は、教育立町1.0をより良く継続しながら、最後まで粘りつよく頑張る力、

自ら進んで問題解決に向かう力など育むよう取り組んでいく。

久保

町長が挙げた政策の中で、子どもの学力があがった、そのことは結局どうなると考えているのか。人口増に人の流出を抑えたいとか、今の人口を維持したいとか、最終的に

どのように持っていきたいのか。

町長

人口減は、国全体が進むのは、間違いない。ただ、予測を覆している自治体があるので、本町も予測よりは良い数字を出せるよう取り組んでいきたいと思っている。

町独自の物価高対策は

必要な施策を検討する 町長

久保

国や県の物価高対策は示されているが、町独自の物価高対策は考えているか。

町長

本町の物価高騰対策として、令和7年4月の補正予算で、町民1人あたり50000円の商品券の配布や福祉施設等の車両燃料費に対する支援をした。

今回、12月の補正予算案で、安定的な農業経営を支援するための、農業水利施設の電気料金の支援を盛り込んでいる。しかし、物価高騰は依然として町民への負担となっており、ことから、他自治体の良い事例や国の推奨する支援メニューなどを参考に、本町に必要な施策を速やかに検討する。

防災と福祉の連携による「共助力」強化を

地域防災力の向上が必要 町長

松本

まず、避難行動要支援者への支援体制として、避難行動要支援者名簿がどの頻度で更新されているか。また、防災訓練において、名簿を使用する場面はあるか。

次に、11月に実施された町防災訓練において、町民と防災士の参加が少なかった。今後、町民一人一人の自助力向上をどのように促すか。

町長

万が一、災害が起きたとき、もっと早く、もっと確実に動ける町を作るため、「防災・減災型の安全・安心なまちづくり」に引き続き取り組んでいく。

危機管理監兼環境安全課長

防災フェアや防災出前講座を引き続き実施する。

また、自主防災組織活動を積極的に支援していく。

健康福祉課長

避難行動要支援者名簿は毎年更新している。

また、環境安全課をはじめ、各集落の区長や警察、消防等の関係団体と共有し、防災訓練だけでなく、実際の災害発生時においても名簿を用いた安否確認を行っている。



松本由理子 議員



動画はコチラから

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)

JR七尾線「敷浪駅」の安全対策と再整備を

駅利用者の安全・安心の確保が重要 町長

松本

駅前に面する長者川は暗渠化されておらず、ガードレール等の転落防止策もない現状をどう認識しているか。

事故防止に向けた整備方針、JRとの役割分担、町としての対応方針は。

また、通勤・通学の実態を踏まえた利便性向上やスケルトンボード場開設による利便性向上策について伺う。

町長

敷浪駅前の安全対策、特に長者川沿いの転落防止策については、現状では危険性が低いと認識している。

今後は、JRをはじめとする関係者と連携して、必要性について検討する。

学校教育課長

通学路合同点検により、危険箇所の改善を進めている。

また、スクールバスの待機や乗降等について、より安全性を高めるため、敷浪駅に乗り入れる自動車の運転者に対し、注意喚起の看板設置を検討する。



敷浪駅周辺

その他の質問

松本

共助力強化のため、ボランティア及び防災士の活動をどのように支援するか。

また、ボランティア活動の広がりに対する評価は。

危機管理監兼環境安全課長

防災士の更なる意識の高揚やスキルアップのため、研修や訓練の支援を継続する。

健康福祉課長

町民のボランティア意識は徐々に高まりつつあると評価している。ボランティア活動への積極的な参加は防災力強化に直結していくことから、この活動の輪をさらに広げていく。



岩根 信水 議員



動画はコチラから

菅原溜池連絡道路の舗装を

「農道」なので補助を調べる

町長

岩根

菅原溜池は南邑知地区の米作りにとって要となる水源である。整備のため砂利敷きなどの作業は毎年行っているが、未舗装のためアクセスが悪い。そこで、本道路を舗装することで、米作りや災害対応への一助とすることが望ましいと思うが町の考えは。

町長

この連絡道路は、「農道」である。農道は土地改良施設で、利用する地元受益者が多面的機能支払交付金を活用し、日常の維持管理を行っている。まずは、農道舗装工事を実施できる土地改良施設の補助事業が無いか、速やかに調査し対処したい。ただ、土地改良事業は、町の負担だけでなく受益者負担も伴うケースが多いことを了承願う。そのうえで、要望があった集落とまた相談いただければと思っている。

スケートボードパーク事業へのサポートは 様々な課題クリアできれば可能 町長



旧樋川小学校体育館

岩根

今回、議案が提出された旧樋川小学校を5年間無償貸付し、スケートボードパークを運営する新規事業であるが、天候に左右されにくい点が強みとなり得る。本町にとって目新しく、若者向けの大変おもしろい試みである。成功には広報・経営支援・イベント等の町の支援が不可欠と考

町長

旧樋川小学校に限らず、今回議案提出している旧宝達小学校の利活用についても、地域コミュニティの維持や地域活性化などに寄与することを期待している。事業が着実に地元で根付き、成長していくよう応援していきたいと考えている。

経営は、町商工会などの専門家に相談してもらうことになると思うが、開業にあたり関係課とも連携を密にとり、名称や事業内容などを広報紙やウェブサイトで紹介するなど、町としても両事業者の取組をサポートしていく。

古墳の湯の再開と周辺整備は

公衆浴場又は温泉施設としての再開を 町長

塚本

古墳の湯は令和7年3月にいったん閉館したが、町長は再開を選挙公約として掲げ、令和7年第3回定例会では、古墳の湯の調査及び設計業務の予算が可決されている。

そこで、現在の施設をどのように改修し、運営はどうするか。また、どのような工程で完成を目指し、オープンはいつ頃の予定か、町長の考えを伺う。

町長

古墳の湯は、公衆浴場又は温泉施設としての再開を予定しているが、泉質の特性から源泉汲み上げによる再開は難しい。

施設が全体的に老朽化しているため、幅広い改修が必要で、順調にいけば、令和9年度中に再開できる見込み。プロポーザル方式を基本として、ノウハウのある企業による指定管理を検討している。



塚本 勇仁 議員



動画はコチラから

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)

SSTRの宿泊受け入れ体制を

町内業者への働きかけを 町長

塚本

全国的なバイクのイベントとなっているSSTR。毎年約13000台のバイクが千里浜なぎさドライブウェイを訪れている。

しかし、金沢以北そして富山県水見市まで宿泊施設は満員状態となっており、宿泊難民がでている状態にある。このことについての町長の考えは。

町長

本町は宿泊施設が少なく、観光の弱みとなっていたが、近年個人経営の民泊施設が緩やかに増えている。今年は、温泉浴場を併設した宿泊施設も追加となり、町としてもライダーの受入可能数を少しでも増やすべく、引き続き、町内業者に働きかけしていきたい。

また、SSTRに合わせた期間限定のイベント民泊については、これまでもいくつかの集落をはじめ、町内の団体や個人の方から協力をいただいております。町ぐるみでSSTRを応援する事業を進めていきたい。

入浴や飲食については、ライダーが町内施設を利用しやすいよう入浴券やタクシー券などのサービスを行っている。ただし、ライダーへの夕食提供については改善すべき課題があり、今後は町内飲食店の利用促進につながる新たな仕掛けを検討し、地元を満喫していただけるよう取り組んでいく。



昨年のSSTRの様子

その他の質問

塚本

古墳の湯の駐車場は60台の駐車区画だが、区画線どおりの駐車では車からの乗り降りができない。また、古墳公園内の桜の木が、近年管理不足からか、花の状態が悪いように思われる。古墳公園も含めた整備ができないか。

町長

古墳公園にある桜については、毎年、一定の維持管理を行っており、现阶段では、特段の整備は考えていない。

ただし、安全面での課題や管理上の問題が確認された場合は、必要に応じて、速やかに適切な措置を講じる。



古墳公園駐車場



西塔 正樹 議員



動画はコチラから

志賀原発避難ルートの見直しを

最優先は既存インフラ維持 町長

西塔

原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法が拡大し、わが町も財政支援の対象に入る。

柳瀬地区の志平桜の里ドリームロード29の道路が有事の際に集中することが懸念される。新たに国道159号の荻市交差点から、直線的に柳瀬地内を横断し、国道249号線と接続する道路を作る考えは。

町長

原子力災害時に、町民がスムーズに避難するためにも、日頃から非常時持ち出し品の準備等、災害への備えを周到にしていたおくことにより、本町からの避難指示と相まり、混乱なく避難できるものと考えている。本町は現在、昨年の能登半島地震に伴う災害対応を最優先に、上下水道施設や道路、橋梁など、既存インフラの維持管理・更新を最重要課題として位置づけている。このため、新たな道路整備は、国道159号の延伸(押水バイパスまでのミッシンググリーンクの解消)を除けば、現時点では考えていない。

中西進先生の資料強化へ

書籍の充実も検討 町長

西塔

現在ある中西進氏(国文学者)の直筆資料の保存をもっとわかりやすく、町内外に説明や宣伝などを強化する考えはあるか。

町の図書館で中西進氏の文学書の充実も必要だと思いが、いかがか。

町長

中西氏直筆の額は、さくらドーム21内、町立図書館前の壁面に常設展示している。今後は、さくらドーム利用者の目にとまるよう、説明書きの文字を大きくするなどの工夫をし、図書館カウンターでのポップ掲示や町内小学生の図書館見学时にも説明を加えていく。さらに、町ホームページにも掲載したい。

中西氏の書籍の充実については、図書館では、中西氏の著作と監修された書籍は文学や歴史等を含め6冊所蔵している。今後は、図書館を訪れた方が、中西氏の資料に触れる機会を増やしていくため、書籍の充実も検討していく。

その他の質問

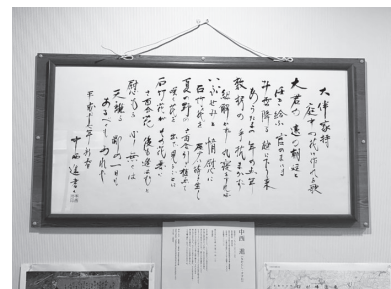
西塔

閉鎖後のNTNについて聞きたい。税収入の減少なども懸念されるのでは。

町長

来年の春頃に閉鎖すると聞いている。県の企業誘致担当課とも情報を共有している。

税金については、固定資産税が多くを占めており、工場閉鎖後も直ちには大きな減収にはならない見込みである。



中西進氏の額

トキ放鳥の取組について

環境整備を進めたい 町長

松浦

本町はトキ放鳥に向けて、生育環境の整備、社会環境の整備、トキをシンボルとした地域活性化への活用等をどのように取り組んでいるのか。本町のトキ放鳥コメ認証制度の利用農家はどれだけの制度の理解促進や環境保全型農業の取組支援をどのように行っているか。

町長

町では、令和4年度から吉野屋地区7ヘクタールをトキ生息環境整備モデル地区とし、トキの定着に向けた餌場の環境整備の取組を進めている。また、令和7年度からトキ生



松浦 文治 議員



動画はコチラから



減農薬栽培の水田（吉野屋地内）

息環境整備事業として、新たに農家2名がトキ生息環境に配慮した減農薬栽培での米作りを実施している。この取組は、「トキめく能登の未来」米づくり認証制度にもつながり、令和8年産米のトキ米認証に向けての前提作業で、負担を強いことから要件に対し10アールあたり1万円の支援補助を行っている。町も県知事が会長を務める能登地域トキ放鳥受入推進協議会に参加しており、トキに来てもらえる環境整備を進めたいと考えている。

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)

我が町のクマ対策は

目撃情報を配信し注意喚起を

町長

松浦

クマが出没した場合、町民への周知と具体的行動周知をどのように行っているか。また、クマを人里に寄せ付けない環境づくりはどのように行っているか。

町職員が捕獲を担うガバメントハンターの確保をする時期にあるのではないか。

町長

町民にはメールやLINE、区長にはFAX等で目撃情報を配信している。学校、保育所、放課後児童クラブ、社会福祉協議会にも目撃情報を共有し、保護者にも関係課から情報共有ツール「マチコミ」や「コードモン」により注意喚起を行っている。

野生獣による人的被害及び農作物等の被害防止を図ることを目的として、ヤブの刈払いに係る作業費や放置作物の処理等の餌場対策に係る作業費など、人と野生獣の生息域の区分け作業に対して、各集落に最大で16万円の支援を行っている。

町職員が捕獲を担うガバメントハンターは、1種銃猟とわな猟の免許を兼ね備えた者が農林水産課に1名、また、

他課にも1名いる。今年9月の鳥獣保護管理法改正により開始された緊急銃猟に対応出来るよう、県主催の射撃技術向上研修にも参加している。

その他の質問

松浦

クマの出没情報があった場合、子供の安全対策をどのように行っているか。

学校教育課長

農林水産課からクマ出没の通報を受けた場合、各校に周知するとともに保護者へ注意喚起し、登下校時の児童生徒の送迎を依頼する。状況によっては、保護者への引き渡しを依頼し、保護者が迎えに来るまで児童生徒を学校で待機させる等、児童生徒の安全確保を図ることとしている。

地域の課題を知る 議会の傍聴

本会議は、どなたでも簡単な手続きで傍聴することができます。まずは足を運んでみませんか。

手続きはどうやって？

- 1 本会議当日、宝達志水町役場3階の議会事務局で、傍聴人受付用紙に住所、氏名、年齢を記入します（受付時間：午前8時30分から）



- 2 傍聴券や質問内容を記載した資料を受け取って、傍聴席へお入りください（席には限りがあるため先着順です）
* 飲食、喫煙できないなど注意事項があります。

次の定例会
本会議のお知らせ

(開会) 2月27日(金)
午前10時
(再開) 3月6日(金)
午後2時

傍聴は、議会活動や町政方針などを身近に知る方法ですので、ぜひお越しください。

本会議は、YouTubeによるインターネット配信（随時視聴可）やケーブルテレビ（さくらチャンネル）による放送（視聴可能期間あり）を行っていますので、ぜひご覧ください。

※さくらチャンネルの視聴は、広報宝達志水に掲載してある番組ガイドをご確認ください。

宝達志水町議会中継



あなたの声を聞かせてください！

～議会傍聴人に聞きました～



12月議会の傍聴者は延べ8名でした。一部の方の声をご紹介します。

Q1 傍聴した理由は？

- A
- ・年2回以上傍聴している。最近ネットで見るようになってきたが、生で見るといいので。
 - ・請願を提出したため。

Q2 傍聴した感想は？

- A
- ・生で全体的に見ることが良かった。
 - ・働く人たちが傍聴しやすいよう、時間や曜日を検討されてはどうか。
 - ・形式的な言葉使いではなく、わかりやすく伝わる言葉を使ってほしい。

議会だよりに関するアンケート

読みやすく、わかりやすい「議会だより」にするため率直な声をお聞かせください。右の二次元コードのアンケートフォームやFAX、Eメールなどでお寄せください。



広報編集特別委員会

(令和7年12月15日・
令和8年1月14日開催)

委員長	勝二	正人
副委員長	西塔	正樹
委員	久保	喜六
委員	松浦	文治
委員	岩根	信水
オブザーバー	林	稔

令和8年2月1日 発行

■発行 宝達志水町議会

責任者/議長 林 稔

〒929-1492 石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL(0767)29-8310 (直通) / FAX(0767)29-4623

Eメール gikai@town.hodatsushimizu.lg.jp

■編集責任者/ 勝二 正人



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA：環境保護印刷推進協議会

この広報は高精細340線で印刷したものです。